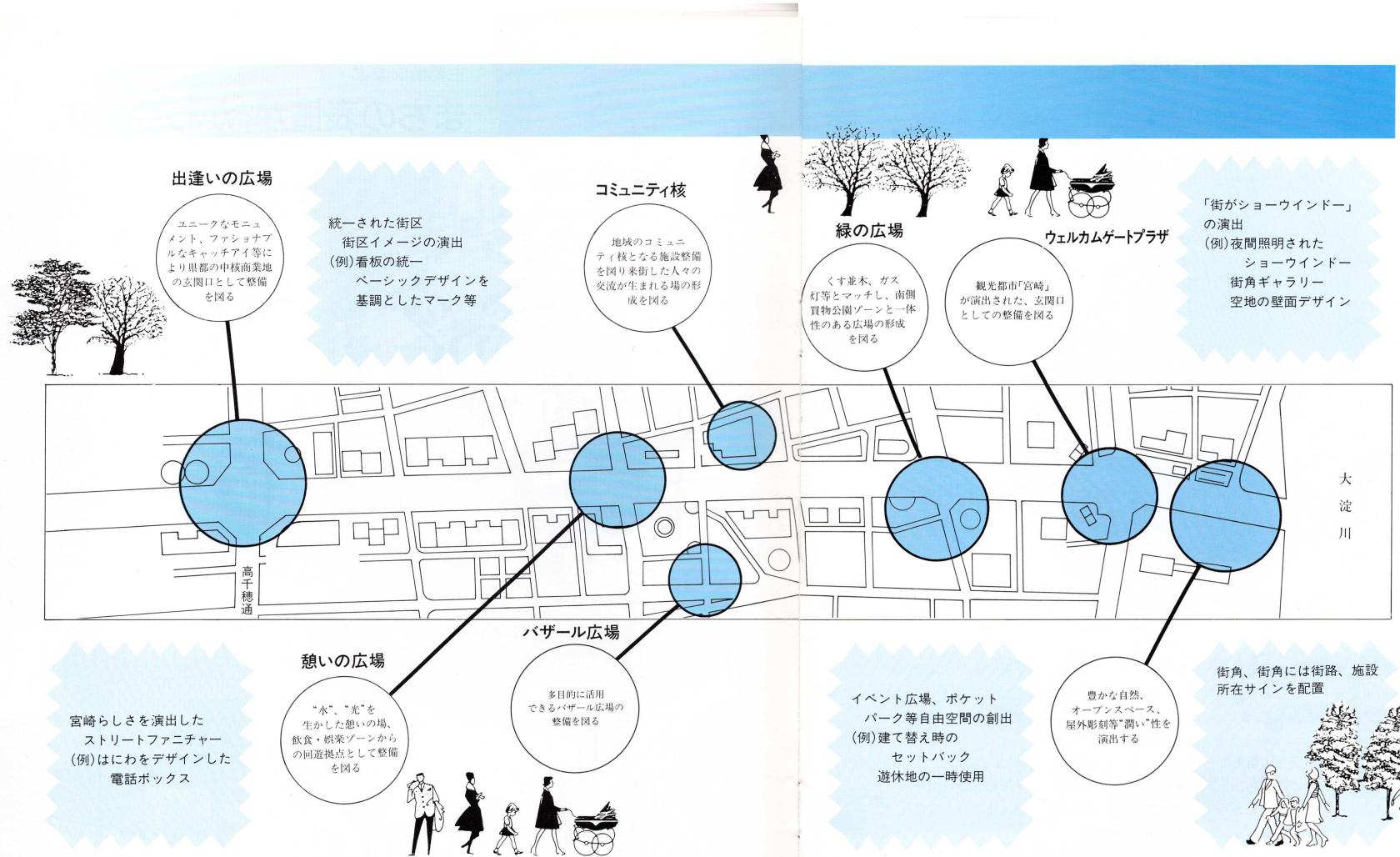


いろんなもので、まちづくり。

全体展開イメージマップ



ここまで作業で、ずいぶんと
はつきり、まちの姿が見えてきました。
さあ、新しい橋通のイメージ散歩を始めてみましょう。
大淀川の橋橋を渡ると、橋通の
道の真ん中、ワシントニアパームの手前には、橋通をシンボライズする高いモニュメントが見えます。これが見えれば、そこはもう橋通。

橋通二丁目は自然とふれあえる、伸び伸びとした買い物公園のまちです。通りへの入り口には「ウエルカムゲート・プラザ」。ここは緑と太陽を基本テーマとした、明るい公園です。大きなサインパネルには橋通全体の商店街が掲示されていますし、パネルのボタンを押すと、そのお店と直通でお話ができます。

お目当ての店をめざしながら、ブラブラト散歩のはじまり。橋通二丁目は珍しい食べ物や生垣でみつけたパインのオーブンサイドをもつて座つたのは、楠の木陰が嬉しい「緑の広場」。大きく分ければ、ここらあたりまでが商業・業務・自然ゾーン。ここから先は文化・娯楽・商業ゾーンへと移ります。

橋通名店街のコミュニティエリアからは、何だか楽ししそうな音楽が聞こえてきました。ちょっとのぞくと、今日はまちの「橋通交響樂団」の定期発表公演の日だったのです。

プログラムをいただいて、憩いの広場でちょっと休憩。小さな小川のせせらぎを聞きながら、風を受けてクルクル回りながら太陽を反射するかざぐるま見物。まだまだ散歩は続きますが、これから先はあなたが続けてください。イメージの散歩は、橋通をもっともっと素敵なまちにしてくれるのはずです。